

精神心理領域理学療法のお誘い

代表運営幹事 仙波浩幸

1 精神心理領域理学療法の必要性

人間の心と身体は密接な関係があります。つまり心身相関の関係性の中で理学療法を実践していかなければなりません（図1）。そのように考えると、すべての理学療法対象者に対しては、常に心身両面の配慮が必要です。以下に、精神心理領域の理学療法のあり方の例を示します。

- ・精神疾患・障害者が、病気やけがにより日常生活動作の低下や身体機能障害を併発し、身体機能の回復・再獲得のための理学療法。
- ・精神疾患・障害者の活動低下、生活能力改善に対して、身体・精神機能向上のための理学療法。
- ・身体疾患・障害者が、精神や心理の変調や障害をきたし、身体疾患の増悪や身体機能低下の負のフィードバックを防止し、質の高い理学療法。
- ・増大する軽度認知障害、認知症者の心身機能、活動の維持向上のための理学療法。

身体と精神の関係（心身相関）

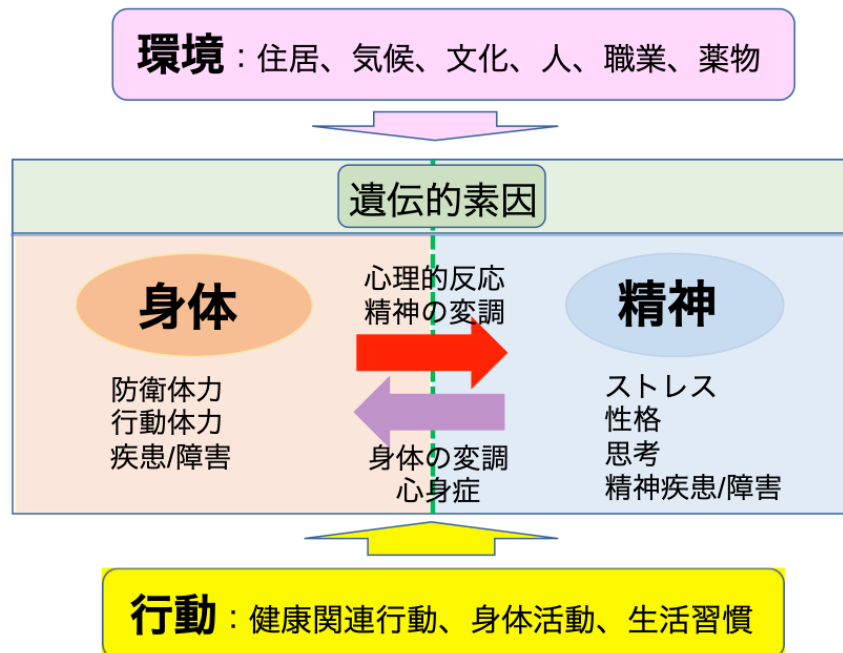


図 1

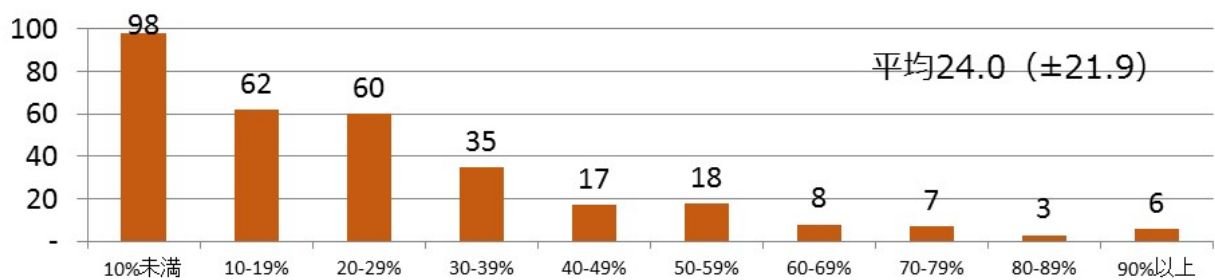
2 本部門の役割

精神疾患は健康寿命を損なう上位を占め、活動とともに「生活の質」の向上にも取り組んでいかなければなりません。日本における全病床数の20%は精神科病床であり、高齢化に伴い、廃用症候群や転倒の問題を抱える入院患者の割合が増えています。隔離拘束中の肺塞栓予防や精神科作業療法や精神科デイケア等と連携して運動プログラムの運用や相談など精神科病院・病棟での理学療法士の活躍が増えています（図2、3、4）。

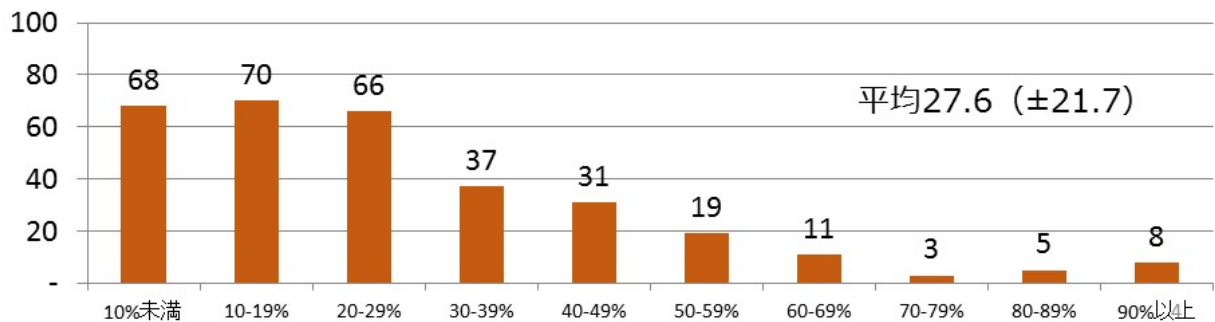
精神科病棟入院患者の状態像

精神科病棟入院患者の約4人に1人が、
廃用や転倒転落の予防に対する、専門的な対応を必要としている。

(施設数) 体力低下・廃用症候群のリスクが高く、専門的な対応が必要な患者の割合



(施設数) 転倒転落のリスクが高く、専門的な対応が必要な患者の割合



参照：公益社団法人 日本理学療法士協会調べ（2015年5月）

図 2

回復期病棟、介護老人保健施設、在宅、通所においては履物、車椅子等の福祉用具の手配・相談、転倒予防、病棟や在宅の環境調整（風呂・トイレ等）、スタッフへのトランスファーや介助方法の指導など理学療法士の本来業務である技術の提供がさらに増大します。

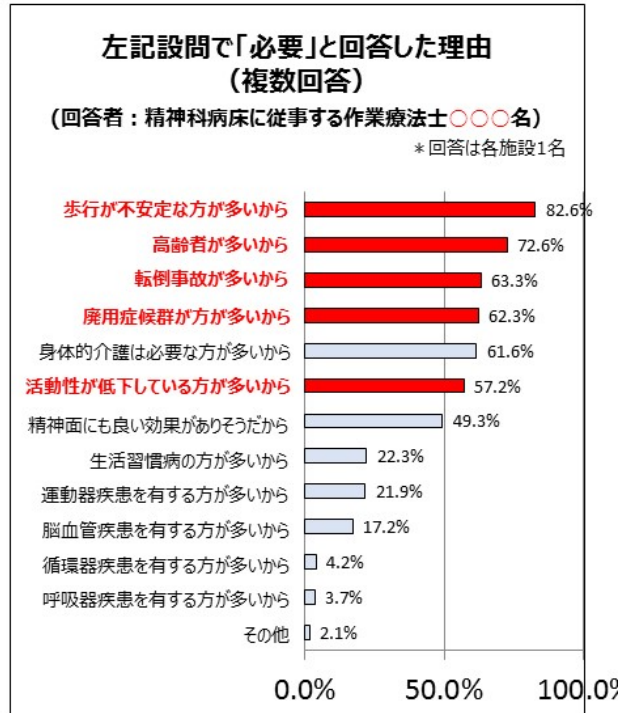
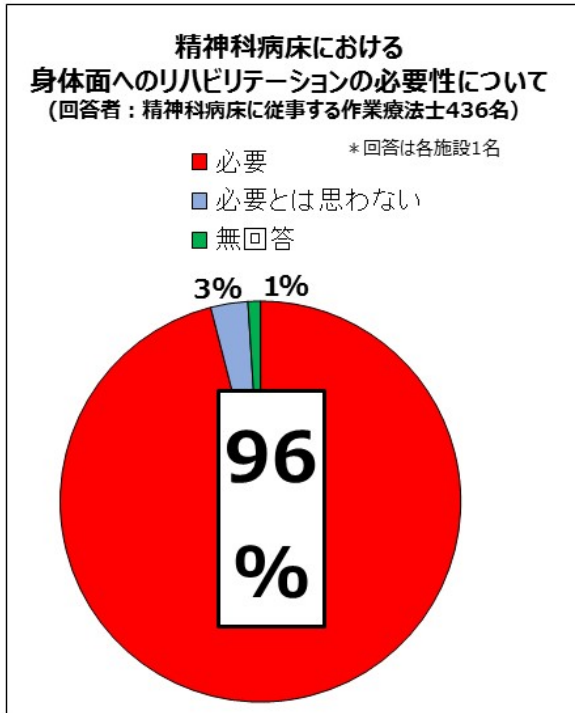
精神疾患患者への 身体合併症治療の背景



図 3

精神科病床における身体面への専門的な介入の必要性

精神科病床における身体的に対するリハビリテーションのニーズは高く、「不安定な歩行」「高齢」「転倒」「廃用」と言った理由が多く挙げられた。



参照：細井匠，ほか：我が国の精神科病床における身体的リハビリテーションの需要と実施状況に関する調査．作業療法，35(1)，11-21，2016

図 4

予防理学療法、産業理学療法領域においても精神面の変調やうつ病への対応を踏まえた対応や対策が求められています。

職能活動としては、精神科病院における理学療法士の配属、精神疾患患者への理学療法の普及及び診療報酬収載実現のため、本協会職能局や精神科病院協会や他の関連組織との連携を図り、調査研究、エビデンス研究を実施してきました。

理学療法士の勤務態様は1, 2人職場が圧倒的に多く、平均年齢も33歳と知識技術の研鑽や組織運営にとっても不安を感じているのではないかと推察できます。

本部門は、日本理学療法士学会会員に対し、精神心理領域に関する学術の研鑽、情報の提供、その他関連する様々なニーズに応え、もって公共の福祉に貢献していくことを使命と考えております。年2回のセミナーと年1回の研究会を開催しています。また、理学療法の多施設アウトカムを研究する多施設研究ワーキンググループ（以下、WG）、システマティックレビューに取り組む文献検索班、厚生労働科研究費研究に取り組む研究費研究WGの3つのWGを設置して、運営幹事はいずれかに属し、会員とともに部門を挙げて研究活動に取り組んでいます。

3 本領域の研究トピックス（進行中）

- ◆ 精神疾患患者への身体合併症治療の背景
- ◆ 精神科療養病棟におけるロコモティブシンドロームと退院準備の関連性
- ◆ 精神科療養病棟患者における体力
- ◆ わが国の精神疾患患者を対象とした身体面に関する調査・研究（システマティックレビュー）

4 精神心理領域の理学療法を対象とした著書

先崎章：精神医学・心理学的対応リハビリテーション、医歯薬出版，2011.

鹿島晴雄：リハビリテーションと精神医学、医歯薬出版，2012.

奈良勲、他：心理・精神領域の理学療法 はじめの一步、医歯薬出版，2013.

平川淳一、他：精神科・身体合併症のリハビリテーション、三輪書店，2015.